

■「レコフ M&A データベース」操作のワンポイントアドバイス

【第 89 回】『グラフで見る投資会社の M&A 件数と金額の推移 (IN-IN、OUT-IN)』 (2017/10/17)

9 月に発表された東芝メモリの買収案件は投資会社の存在感を再認識させるものでした。

今回は M&A 専門誌『MARR』で毎月集計掲載されている日本企業に対する投資会社の M&A 金額の推移や件数を IN-IN、OUT-IN で比較するグラフ(一部加工)に加え、金額トップ 10 の一覧表を作成します。

【検索条件指定】画面

1. ■データ種別で「M&A」、■マーケットで「IN-IN」「OUT-IN」、■キーワードで「投資会社」を選択。■検索期間で任意の期間を選択 (下図では 2007/01/01~2017/09/30) を入力)、右上の「データ集計」ボタンをクリック。

The screenshot shows the search criteria specification screen with several annotations:

- ①ここを選択: Points to the 'M&A' checkbox under 'データ種別'.
- ②ここを選択: Points to the 'IN-IN' and 'OUT-IN' checkboxes under 'マーケット'.
- ③ここを選択: Points to the '投資会社' checkbox under 'キーワード'.
- ④黄色部分を変更入力、またはカレンダーで選択: Points to the search period input fields (2007/01/01 to 2017/09/30).
- ⑤ここを選択: Points to the 'データ集計' button in the top right.

A callout box on the right states: データ集計結果をエクスポートし終えたら、「一覧表示」をクリックして EXCEL 形式でエクスポートすれば一覧表が作成できます

【データ集計】画面

2. ■集計内容で「マーケット別」、■集計単位で「件数」、■期間区分で「年別」を選択。これで件数の集計結果が出ます。

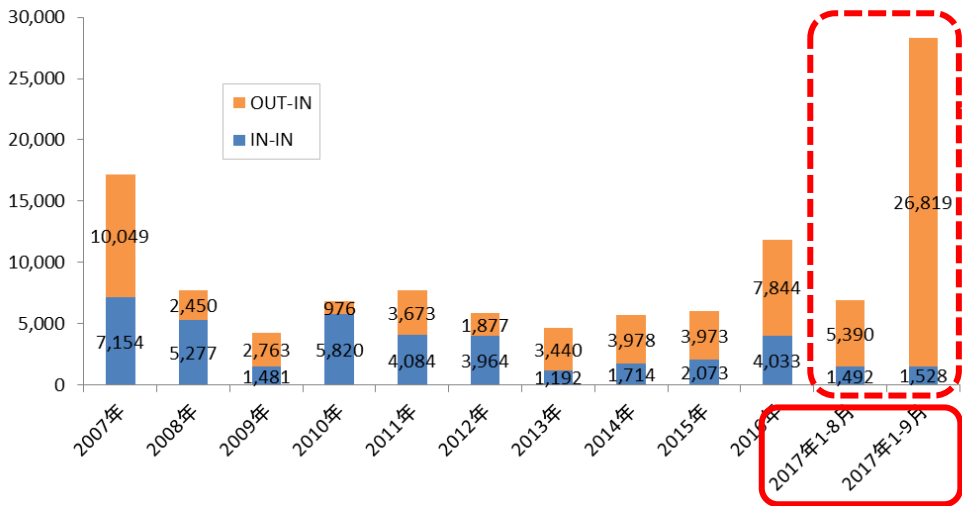
The screenshot shows the data aggregation screen with the following settings and annotations:

- 集計内容: 'マーケット別' is selected (circled in red).
- 集計単位: '件数' is selected (circled in red).
- 期間区分: '年別' is selected (circled in red).

A callout box on the right states: 件数をエクスポートしたら、「金額」を選択しなおして「集計表示」をクリック

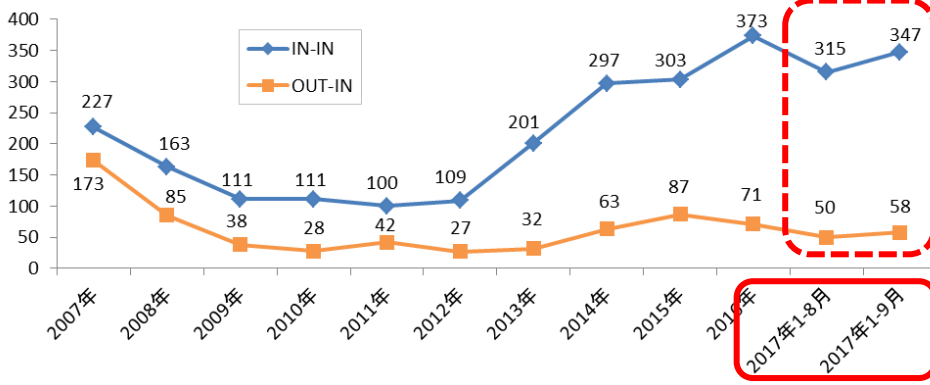
3. 「集計表示」ボタンをクリック、件数・金額の集計結果を EXCEL 形式でエクスポート。EXECL 機能で加工。

日本企業に対する投資会社のM&A金額の推移 (億円)



9月の東芝メモリ案件のインパクトの大きさがわかります (前月より+8件)

日本企業に対する投資会社のM&A件数の推移 (件)



件数は日本の投資会社の方がはるかに多い

日本企業に対する投資会社のM&A金額トップ10 (2007-2017年1-9月)

順位	データ種別	公表日など	当事者1	当事者2	形態	金額 (百万円)	マーケット	2業種	1国籍
1	M&A	2017/09/28	ペインキャピタルを軸とする企業コンソーシアム (受け皿会社:Pangea)	東芝メモリ[東芝]	買収	2,000,000	OUT-IN	電機	USA
2	M&A	2016/11/23	コールバーグ・クラビス・ロバートソン(KKR) (買付目的会社:CKホールディングス)	カリソニック	買収	498,473	OUT-IN	輸送用機器	USA
3	M&A	2010/01/19	企業再生支援機構 (預金保険機構など出資)	日本航空	買収	350,000	IN-IN	運輸・倉庫	JPN
4	M&A	2008/03/14	野村フィナンシャル・パートナーズ(NFP)[野村ホールディングス]、ネクスティ・キャピタル・パートナーズ(NCP)、ジャコを中心とするコンソーシアム(受け皿会社:足利ホールディングス)	足利銀行 [預金保険機構]	買収	300,000	IN-IN	銀行	JPN
5	M&A	2011/10/22	ペインキャピタル (受け皿会社:BCJホールディングス6)	すかいらーく (野村フィナンシャル・パートナーズ[NFP]など投資先)	買収	260,000	OUT-IN	外食	USA
6	M&A	2007/12/22	アドバンテージ・パートナーズ(AP) (買付目的会社:ジャパン・ベンチャー・インベストメント・パートナーズ・エルビーなど)	東京スター銀行	買収	248,265	IN-IN	銀行	JPN
7	M&A	2017/04/27	コールバーグ・クラビス・ロバートソン(KKR)、日本産業第四号投資事業有限責任組合(日本産業パートナーズ運営ファンド)(買付目的会社:HKEホールディングス合同会社)	日立国際電気	買収	215,000	OUT-IN	電機	USA
8	M&A	2007/11/20	ジェイシー・アンド・カンパニー・エルエルシー(JCフーズ) (買付目的会社:サニイザワ(テイマ)エグゼクティブ・リミテッドと3ファンド)	新生銀行	出資拡大	202,343	OUT-IN	銀行	USA
9	M&A	2011/09/01	産業革新機構(INGJ)	ジャパンディスプレイ (東芝、日立製作所、ソニー各子会社など中小型液晶パネル事業統合会社)	買収	200,000	IN-IN	電機	JPN
10	M&A	2013/09/27	コールバーグ・クラビス・ロバートソン(KKR) (受け皿会社:PHCホールディングス)	パナソニックヘルスケア[パナソニック]	買収	165,000	OUT-IN	精密	USA

10件のうち外資系投資会社(すべて米国)は6件、国内系投資会社は4件。特にペインとKKRで半数を占めています。

東芝案件は日米韓の企業コンソーシアム、足利銀行案件は国内ファンド中心のコンソーシアムなどが、日立国際電気案件はKKRが日本のファンドを組んで投資しています。今後も大型案件における投資会社の動向が注目されます。